

わあー！ いったい 何があるの？

これが 災害の 被害に 備えての 準備？

中を見て みる？

何があるの？

アルファ 缶入りパンや

アルファ 米よ

大きな 釜 毛布・ポリ タンク

食料も あるわ

さい がい じ そな かく にん

災害時に備えての確認 (□ にチェックしてみよう)

さい がい お とき も だ さい がい お とき も だ

災害が起きた時に持ち出すものについて家族で話し合ってみましょう。

災害発生時に最初に持ち出したほうがよいもの (非常持ち出し品)

- ☐ 貴重品 (現金、健康保険証、預金通帳、印鑑など)
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 応急医薬品
- ☐ 非常食・水
- ☐ ヘルメット・防災ずきん
- ☐ その他の生活用品

災害後の生活をささえるもの (非常備蓄品)

- ☐ 食品 (缶詰、レトルト食品、チョコレートなど)
- ☐ 飲料水
- ☐ 生活用品 (毛布、せっけん、タオルなど)
- ☐ 工具類
- ☐ 燃料
- ☐ 簡易食器
- ☐ その他

※これらの品物は家族構成を考え、必要な分だけ用意し、避難時にすぐに持ち出せる場所に保管しましょう。また、品物の有効期限等を定期的に点検し、必要に応じて品物を入れ替えておきましょう。

でん こん

伝言メモ

避難場所	指定緊急避難場所	離ればなれになった時の集合同所
連絡先	名前	電話
	名前	電話

おたよりを紹介します。

今回は、霞ヶ関西小学校2年生の水村心菜さんからのおたよりです。

「いつもかわごえ子どもじょうほうしを楽しく読んでいます。学校の町たんけんでかさはの白ひげじん社と南小あせ川とかすみがせきカンツリークラブへ行きました。東京オリンピックのゴルフの会場になるので楽しく見学できました。」

学校の町探検で近くへ出かけて楽しかったことをお手紙に書いていただきました。また、お手紙では喜多院や神社の特集についてのお願もありました。

心菜さんが情報誌を持っていることがよくわかりました。これからの編集会議で特集等について話し合っていきたいと思います。また、おたよりくださいね。

〇みんなからの情報や感想を送ってね〇

はつかりくん・やまぶきちゃんのようにいろいろな探検をした感想や写真を送ってください。採用されると「おたよりコーナー」で紹介され、記念品がもらえるよ!!もちろん、行ってほしいところや特集してほしいことなどのおたよりも大歓迎です。必ず自分の名前(ふりがな)・住所・電話番号・学校名・学年・組を書いてね。

(ファクス・Eメール可)

送り先: 〒350-8601 川越市役所 地域教育支援課
FAX: 049 (226) 4699
E-mail: chiikikyoiuku@city.kawagoe.saitama.jp

おもて

〒350-8601
川越市役所
地域教育支援課

うら

名前
学校名
学年・組
住所
電話番号
感想
行ってほしいところや特集してほしいことなど

発行 川越市教育委員会地域教育支援課

電話 049-224-6086 (直通)

協力 かわごえ子ども情報誌編集協力員

川越市防災危機管理課

※「小江戸探検隊」は川越市立小中学校児童生徒の全家庭に配布しています。

URL: <http://www.city.kawagoe.saitama.jp>

E-mail: chiikikyoiuku@city.kawagoe.saitama.jp

かわごえ子ども情報誌

こ え ど たん けん たい

小江戸探検隊

だい 36号

平成27年2月10日

主な内容

●川越市の防災対策

わあー！ いったい 何があるの？

これが 災害の 被害に 備えての 準備？

中を見て みる？

地震や風水害に備えての準備や行動は大切だね。

はつかりくん

何があるの？

アルファ 缶入りパンや

アルファ 米よ

大きな 釜 毛布・ポリ タンク

食料も あるわ

そうね。災害が起きた時のことを考え、何がどこにあり、どうなっているか知っておく必要があるわね。

やまぶきちゃん

台風、大雨、地震、津波、火山の噴火、大雪、日本は自然災害が多い国です。

これらの災害はいつ身の回りで起こるかわかりません。被害を小さくするためにふだんから災害に備え、災害が起きた時には自分で身の安全を守るよう行動することが大切です。

川越市では、防災対策のもととなる「川越市地域防災計画」(地域における地震災害や風水害等に対応するため、これらの予防対策、元にもどす対策等について定めた計画)を決めて、防災対策の充実を図っています。

かわごえ子ども情報誌は、子どもたちの休日における体験活動を支援するための情報誌です。

みんなも知っておいてね！

～はつかり&やまぶき探検隊が調べてみました～

災害時に備えて、避難場所を指定しているのよ。



避難場所案内標識

市では、災害時に備え小・中学校を中心
に市内104か所を避難場所に指定しています。
指定されている避難場所には避難場所標
識が設置されています。また、避難場所がど
こにあるかを図で示した案内標識も市内各
所に設置しています。



避難場所標識

日ごろから、どこへ避難
すればよいか複数か所確認
しておく必要があるね。

災害時に備え、災害用給水井戸
が設置されているんだって。



災害用給水井戸

災害時に水道が断水して使えなくなった
場合に地下水をくみあげ、飲料水を供給
するものです。

この井戸は、1人1日3リットルの水を使
うとすると、ポンプを8時間動かすことで
24,000人分の飲料水を用意することができます。市では、現在、
小・中学校等に22か所設置しています。

写真のような建物設置されているか
自分の学校で確認してみてね。

防災行政無線、見たこと
聞いたことあるよね。



防災行政無線

災害が起きた時には、すぐに被害の状況を
集めて住民へ連絡することが大切です。この
ため、緊急時には市内285か所に設置した防
災行政無線を通して

- ・地震情報の伝達
- ・避難勧告・指示、避難時の注意事項
- ・避難場所等の開設状況
- ・応急給水の連絡 等

をお知らせします。

時々、迷い人の発見のお願いや子ども
たちの下校についても放送しているわね。

防災に関心をもってもらうための取
組や災害時に備えてのいろいろな約束
をしているわよ。

市民一人ひとりに防災について 関心をもってもらうために、小・中学生を対象とした防
災ポスターコンクールを実施したり、防災パンフレットの作成配布等を行っています。

また、災害時に備え、近隣市町との相互応援や物資の優先供給などの協定を結んでいます。
東日本大震災の時には物資を送ったり、避難者の受け入れや市職員の派遣等を行いました。

平成26年度防災ポスターコンクール入賞作品（特選）



防災パンフレット

みんなも防災ポスターをかいり
パンフレットをみたりして関心を
もつようにしようね。

災害時に備え、食料や生活に必
要なものを備蓄しているんだって。



発電機



備蓄品保管室

市では、災害時に備え、乾パンやアルファ米などの食料や
毛布、下着セット、懐中電灯などの生活に必要な品物及び大き
な釜や発電機、排水ポンプ、スコップ、土のうなどの機械や材
料を保管しておく災害備蓄庫を市内14か所に設置しています。

また、避難所となる小・中学校の教室等を利用した備蓄品
保管室を54か所設置しています。

災害が起きた時に市民が困らないように
いろいろな品物が保管されているのね。

災害に備えての訓練が地区ごとに
開催されているのよ。



簡易トイレの組み立て

2年に1回、地区を変えて市、防災関係
機関及び地域住民の皆さんが連携を図り、
防災について関心を高めるとともに実際
の行動について確認する総合防災訓練が
実施されています。

災害が起きた時にどう行動したら
よいか、日頃の訓練が大切になって
くるんだね。